

## 【発表の見所やポイント】

## 学力・自治力UPをめざした学校づくり

### 1 共に学び合う集団づくりをめざした生徒会活動の活性化

- (1) 「授業評価クラスマッチ」の実施  
→ 挙手発表・授業を受ける姿勢などの改善をはかる
- (2) 「ノーチャイムweek!」の実施  
→ 次にやるべきことを意識しながら行動する
- (3) 「自分たちで守るネットのルール」の確認・調査・実施  
→ 安心して家庭学習に取り組める環境づくり  
→ ネット利用時間を減らして学習時間を確保
- (4) 各学年による学びに向かう授業像の設定  
→ 主体的に学ぶ雰囲気づくり（学年ごとに設定）
- (5) 「ボランティア清掃」「美化コンクール」の実施  
→ 協働による集団意識の向上, 学びに向かう環境づくり

現状の調査、取り組み結果をICTや模造紙などを活用し視覚化した生徒集会の工夫

#### 【ネットルール7箇条】

- ① 利用時間は平日1時間以内、休日は3時間以内。
- ② 他者とのやりとり(SNS、オンラインゲーム)は21時まで。
- ③ その他の利用(Youtubeなど)は22時まで。
- ④ 学校には持っていない。
- ⑤ 個人が特定される書き込みや投稿はしない。
- ⑥ 悪口を書き込んだり、チェーンメールを回したりしない。
- ⑦ 保護者とのルールも守る。

### 2 考えを表現する力・自治力を高める短学活の取組

- (1) 「一人一週間一発言」できるメニューづくり
  - ① ルーム長、教科委員による1日の振り返りの発表
  - ② 30秒スピーチの実施と感想発表
- (2) 班活動の充実による小集団の活性化
  - ① 班での生活面や授業の振り返り
  - ② 伝える態度・聞く態度を大切にしたい関係づくり
- (3) 全クラスの正・副ルーム長、執行部、全教員が参加する短学活研の実施, 生徒による事後研の実施

